

県立工業技術センター研究課題評価シート【平成 22 年度】

[事前評価]

	研究課題名	研究の概要	評価結果及び委員からのコメント	提案機関へのアドバイス
	主担当部署			
	研究期間			
3	<p>水銀フリー酸化物系深紫外発光膜の開発</p> <p>材料技術部</p> <p>平成 23 年度 (1 年間)</p>	<p>深紫外蛍光体の母体材料として、優れている「アルミン酸イットリウム系酸化物」に着目。各種デバイスへの展開を目指して、高周波マグネトロンスパッタリング法を用いたアルミン酸イットリウム系酸化物の薄膜化を検討。高輝度な深紫外発光膜を創製する。</p>	<p>【採択】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内の紫外光源メーカーへの技術提供が期待できる。 ・研究発想は優れているが、効率性はやや不明である。 ・面白い研究である。上手く 310nm の発光ができることを期待する。 ・新しい技術として期待される。 ・深紫外発光体の母体材料として優れていることを見出している。 ・環境問題に対応した独自技術であり、成果が期待される。 	<ul style="list-style-type: none"> ・紫外光源の集積地としての兵庫県の企業育成につながる展開が期待される。 ・医療用は実際に応用させるのは難しいので、他の用途も広く考えてほしい。 ・特性を活かした、応用の用途を開発してほしい。新しい用例があればよい。 ・技術の販売先を考えてやってほしい。